

あと3か月

矢嶋楫子生誕180周年記念式典

平成25年5月11日(土)・12日(日)

矢嶋家五女

横井 つせ子



横井 つせ子

天保2(1831)年8月17日、矢嶋家五女として益城町宮園に生まれる。安政3(1856)年26歳の時、思想家・政治家の横井小楠に嫁ぎ、明治維新への大業参加を支えた。「夫は天下人である。妻たる自分もできるだけ学問をして夫の名を辱めることがないように」と励む。

それに対し小楠は、「おつせは君子だ」と賛美の声を贈ったという。また、姉順子、妹楫子の女子教育・婦人解放運動を支えた。明治27(1894)年64歳没。



横井 小楠

熊本藩士で儒学者・政治思想家。文化6(1809)年8月13日、肥後熊本藩士の次男として生まれる。天保8(1837)年、29歳で藩校「時習館」の居寮長となる。天保14(1843)年頃、「実学」を提唱し私塾「小楠堂」を開く。安政2(1855)年

沼山津に転居し、私塾「四時軒」を開く。「四時軒」には坂本龍馬も度々訪れている。安政5(1858)年には、福井藩主松平慶永(春嶽)に政治顧問として招かれ、『国是三論』を著した。文久2(1862)年松平慶永の幕府政治総裁職就任を期に幕府改革に関与、公武合体運動を推進するが士道忘却事件で失脚。土籍を剥奪されて熊本に蟄居したが、勝海舟・坂本龍馬など諸国の志士との交流を続けた。維新後は明治新政府の参与となるが、京都にて守旧派に暗殺された。明治2(1869)年61歳没。

矢嶋楫子生誕180周年記念事業実行委員会

問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課

☎ 286-3111 内線 322

長年の防火教育に表彰

町立第4保育所の永田親子所長

日ごろの防火意識の普及啓発活動に対し、12月20日、県庁で町立第4保育所の永田親子所長に熊本県知事から表彰状が贈られました。

永田所長が受賞した表彰は、保育士として幼年消防クラブの発展に寄与し、クラブ員である園児たちの防火教育に努めてきた功績に贈られる「幼年消防クラブ指導者表彰」。翌21日に町長室で住永町長に受賞を報告しました。

永田所長は「誓いの言葉を述べ

表彰を受けた永田所長



る園児たちと一緒に火事の怖さを学ばせてもらいました。そして、表彰していただき光栄に思います」と受賞の喜びを話しました。

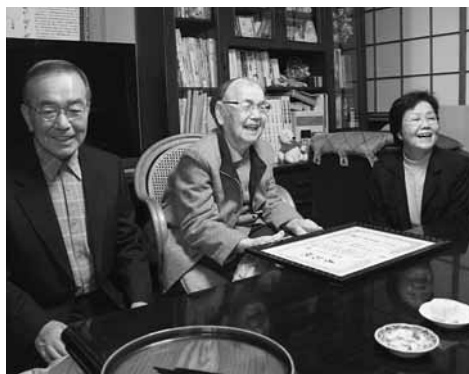
町内で17番目の表彰

馬水南の大塚ヨナミさんが100歳表彰受賞

おまつか
大塚ヨナミさん(馬水南)が12月28日、自宅で100歳表彰を受けられました。

平成24年最後となる100歳表彰は、大塚さんの受賞で町内17番目。家族が見守る中、住永町長から表彰状を受け取りました。

「人と話をするのが好き」と大塚さん。これからもたくさんおしゃべりしたいと話されました。表彰おめでとうございます。お体に気をつけてお過ごしください。



表彰時、笑顔の大塚ヨナミさん(写真中央)